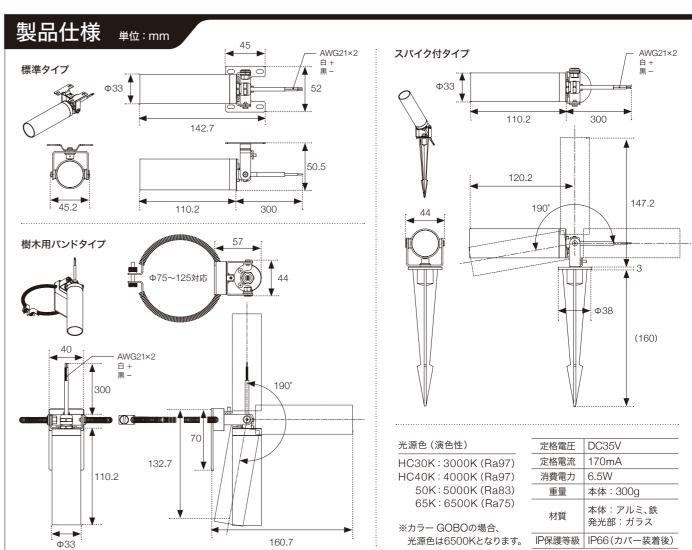
取扱説明書

GOBO SPOTLIGHT OUTDOOR

屋外用GOBOスポットライト

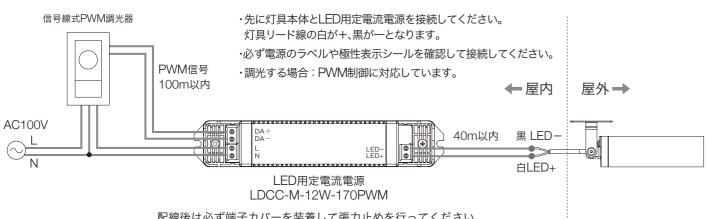






で使用前にお読みください

- ・本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明 書をお読みください。なお、本取扱説明書は必ず保存してください。
- ・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破 損していた場合はすぐにお知らせください。
- ・配線工事および器具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が 「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および本取扱説明書に 従い行ってください。(不備があると器具落下、感電、火災の原因とな ります。)
- ・分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- ・異常 (煙や異臭等) を感じたら速やかに電源を切り、お買い上げの販 売店にご相談ください (感電・火災の原因となります)。
- ・LED製品には、LED素子の性能向上や素子製造時のばらつきによ り、個々のLEDで発光色や明るさが異なる場合があります。
- ・本製品はLED光源部のみの交換はできません。
- ・機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障 の原因となります。



配線後は必ず端子カバーを装着して張力止めを行ってください。 他社製調光器の場合は、別途お問合せください。

配線最大長さ

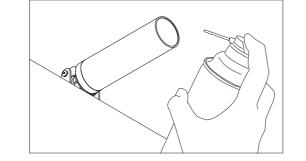
PWM信号配線長	CPEV 0.9mm/1.2mm推奨	100m以内
LED配線長	AWG16 1.25sq	40m以内

- ・活線工事は絶対に行わないでください。通電時に本器具の結線作業を行うと、LEDに開放電圧が印加され破壊されます。
- ・1台の電源に複数台の灯具を接続しないでください。
- ・配線は束ねたり、折り曲げたり、ステープル等で打ち付けたりしないでください。故障や火災の原因になります。
- ・点灯中および消灯直後は灯具が熱くなっています。ご注意ください。

お手入れについて

上向き設置の場合、光源部分が奥まっている構造のため、砂や枯葉などが堆積する 場合があります。定期メンテナンスの際には、市販のエアーダスターを使い堆積物 を除去してください。

飛散物が目に入らないようにゴーグルなどで保護してください。



2025.10.10

製品の特性について (留意事項)

本製品のGOBO (ゴボ) 部には、製造工程上の都合により、ごく微細な異物 (以下「コンタミ」) が混入する場合があります。

コンタミは、投影された像の中にわずかな点や影のような形で見えることがありますが、製品の機能や点灯中の動作に影響を及ぼすものでは ございません。あらかじめご了承いただきますようお願い申し上げます。

なお、製品には万全を期しておりますが、著しく視認性や演出性に影響を及ぼすような異物が確認された場合には、弊社までご連絡ください。



商品のお取り扱いに関する技術的なご相談は、下記にご連絡ください。 〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレ2F Tel.03-5763-6121(代表) Fax.03-5763-6130 www.toki.co.jp/tokistar/

● 1 ② 安全にご使用いただくために

本灯具は定電流170mA専用灯具です。AC100Vなど定格を超えた電圧がかかると、灯具が破損します。 発煙・発火の原因となります。配線には十分に注意してください。

本器具はIP66の屋外用製品ですが、下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。



- ◇周囲温度が0°C~40°Cの範囲を超える環境
- ◎振動が多い環境
- ○可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する環境 (シーリング材を密閉空間で使用した場合、ガスが発生 する可能性があります。)

○常時高温多湿となる環境○水没するおそれのある環境

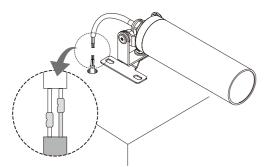
※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

03-1 本器具の取り付け (標準タイプ)

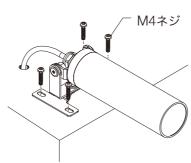
STEP 1

電源と器具を結線し、取付面にネジ止めする

電源穴から電線を取り出し、器具と結線してください。 リングスリーブ等で 突き合わせ方向で圧 着後、自己融着テープで絶縁処理を行ってください。



灯具を施工面にネジ 止めします。 施工面に適した4mm 径のネジをご用意く ださい。



____意

・石膏ボードや薄板の天井、壁などに補強無しで取り付けることは大変 危険です。十分強度の確保できる箇所や、補強材のある箇所、荷重に 耐えるよう補強した箇所に取り付けてください。不十分な取り付けは 器具本体の落下の原因となります。

- ・取り付けの際、工具などで灯具を傷つけないでください。
- ・灯具本体が配線に触れないように施工してください。
- ・結線部は確実に防水、絶縁処理を行ってください。

- ・壁付けの場合、取り付け箇所に対して、周り縁を全周コーキングして ください。
- ・器具から発生する熱を逃すことのできない環境へ取り付けると、器 具内温度が上昇し、寿命や性能に影響を与えるおそれがあります。
- ・熱や光 (可視光含む) に敏感な物に照射する場合は、変色や劣化を 促進する恐れがあります。特に染料や酸素・水分に敏感な物には注 意が必要です。被照射物の特性に合わせて器具との距離を離したり、 調光などで照度を落としてください。

STEP2 点灯し、絵柄の見え方を調整する

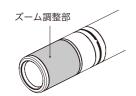
実際に点灯しながら絵柄の見え方を調整してください。防水カバーを外し、内部のレンズユニットを回して、絵柄の大きさ・ピント・角度を調整してください。また、器具本体の角度調整によって、照射したい場所に絵柄が届くように調整してください。

防水カバーの外し方

灯具のシリンダー部分を掴んで回すことで、防水カバーを外すことができます。



絵柄の大きさの調整



上図の部分を回すことで、スポット、絵柄の大きさ(配光角)を調整することができます。 配光角の範囲:10°~30°



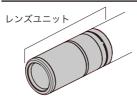
絵柄のピントの調整



上図の部分を回すことで、スポット絵柄のピントを合わせたり、ぼかしたりできます。



絵柄の角度

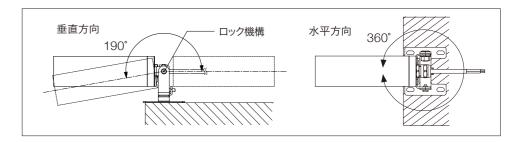


レンズユニット全体を回転させ ることで、絵柄の大きさ・ピント はそのまま、角度のみを変える ことができます。

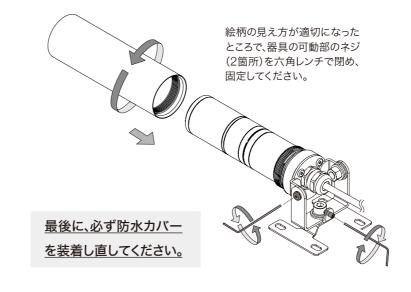


本体の角度調整

灯具の垂直方向可動軸は、調整中に手を離しても位置が動かない、ロック機構を備えています。 適切な場所に照射されているか確認しながら、調整してください。



STEP3 器具を固定し、防水カバーを装着する



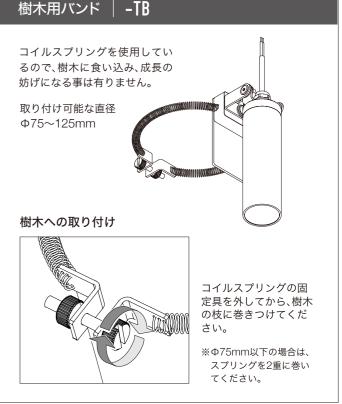
- ・点灯中の器具は熱くなっておりますので、素手での調整はおやめください。
- ・点検やお手入れの際は、必ず電源を切って行ってください。 感電・やけどの原因となります。
- ・器具のお手入れは乾いた柔らかい布、または中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから軽く拭き取ってください。

(酸性・アルカリ性の洗剤は不可)

- ・LEDを直視しないでください。目の痛みの原因になることがあります。
- ・器具を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。火災の原因となります。
- ・器具を近接配置する際は、器具に照射光が当たらないようにご注意ください。(他社製の器具と併用する場合も含みます。)

03-2 その他の取り付け





— PAGE 2 — — PAGE 3 —